

様式11-1

事業報告書
(自 令和 3年 9月 1日 至 令和 4年 8月 31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人社団 入江医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 兵庫県神戸市北区緑町2丁目1番20号
- (3) 設立認可年月日 平成 元年12月 8日
- (4) 設立登記年月日 平成 元年12月18日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	入江医院	兵庫県神戸市北区緑町 2丁目1番20号	無

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

	会議名	議決又は同意事項
令和 3年10月20日	定時総会	①決算承認

診療所のみを運営する

法人名 医療法人社団 入江医院
所在地 兵庫県神戸市北区緑町2丁目1番20号

※医療法人整理番号 00224

貸借対照表
(令和 4年 8月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	36,493	I 流 動 負 債	9,855
II 固 定 資 産	11,374	II 固 定 負 債	30,320
1 有 形 固 定 資 産	7,360	負 債 合 計	40,175
2 無 形 固 定 資 産	1,571	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	2,443	科 目	金 額
		I 資 本 金	10,000
		II 利 益 剰 余 金	△ 2,308
		純 資 産 合 計	7,692
資 産 合 計	47,867	負債・純資産合計	47,867

法人名
医療法人社団
入江医院

所在地
兵庫県神戸市北区緑町2丁目1番20号

※医療法人整理番号
00224

損
益
計
算
書

(自
令和
3年
9月
1日
至
令和
4年
8月
31日)

(単位：千円)

科	目	金	額
I	事業損益		
	業務事業損益		
	1 事業収益		111,860
	2 事業費用		100,844
	事業利益		11,016
II	事業外収益		3,429
III	事業外費用		647
	経常利益		13,798
IV	特別利益		
V	特別損失		
	税引前当期利益		13,798
	法人税等		
	当期利益		13,798

(注)
1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式11-2

法人名 医療法人社団 入江医院
所在地 兵庫県神戸市北区緑町2丁目1番20号

※医療法人整理番号 00224

財 産 目 録
(令和 4 年 8 月 3 1 日現在)

1. 資	産	額	47,867 千円
2. 負	債	額	40,175 千円
3. 純	資 産	額	7,692 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	36,493
B 固 定 資 産	11,374
C 資 産 合 計 (A + B)	47,867
D 負 債 合 計	40,175
E 純 資 産 (C - D)	7,692

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 入江医院
所在地 兵庫県神戸市北区緑町2丁目1番20号

※医療法人整理番号 00225

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業の内 容	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 関係事業者ごとに記載すること。
2 種類は医療法施行規則第32条の6に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。
近親者である場合には続柄を記載する。
3 次に定める取引については上記の注記を要しない。
イ 一般競争入札による取引並びに預金利息及び配当金の受取りその他取引の性格からみて取引条件が一般の取引と同様であることが明白な取引。
ロ 役員に対する報酬、賞与及び退職慰労金の支払い
4 該当する取引がない場合には「該当なし」と記載する。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 入江医院

理事長 入江 正一郎 様

私は、医療法人社団入江医院の令和 3会計年度（令和 3年 9月 1日から令和 4年 8月 31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年10月22日

医療法人社団 入江医院

監事 池田 篤史